

Sakura

QUICK REFERENCE

～早見表～

1 糸かけ

はずみ車の固定……2

ルーバー糸……2

針糸……3

2 針の交換……3

3 OVERLOCK(オーバーロック)

2本針4本糸ロック……4

1本針3本糸ロック……5

標準巻きロック……6

変形巻きロック……7

1本針2本糸ロック……8・9

4 WAVELOCK(ウェーブロック)

ウェーブロック……10

巻きウェーブロック……11

5 平縫い(応用)

3本糸ロックの平縫い……12

ウェーブロックの平縫い……13

6 基本操作

縫い始め・縫い終わり……14

空環の始末……14

縫い目のほどこき方……15

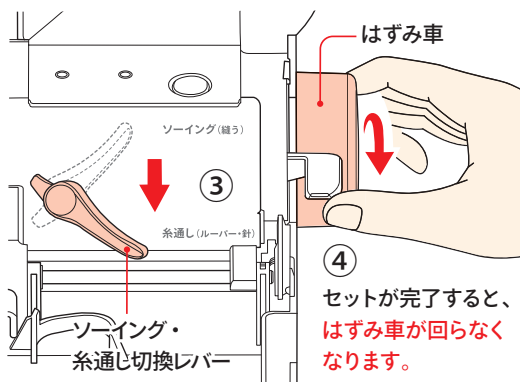
カーブを縫う時のポイント……15

7 主な名称……16

ルーパーの糸かけには**ジェットエアスルー(ジェットエア糸通し)**、針糸の糸かけには**エア針糸通し**を使います。どちらの場合も、まず下記の「**はずみ車の固定**」を必ず行ってください。また、糸かけが終わったら忘れずに「**固定の解除**」を行ってください。

はずみ車の固定

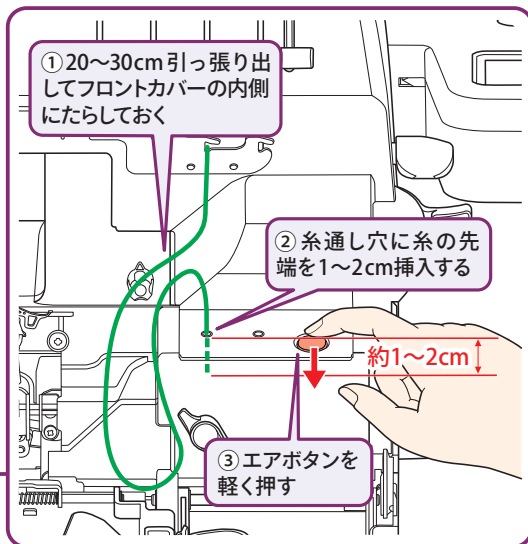
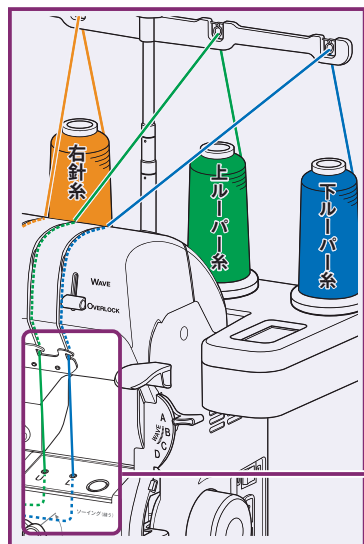
- ① 押え金を上げる。
- ② フロントカバーとメスカバーを開ける。
- ③ ソーイング・糸通し切換えレバーを「糸通し」側へ下げる。
- ④ はずみ車をカチッと音がするまで手前に回す。



重要 糸をかける場合は必ず「**はずみ車の固定**」を行ってください。

ルーパー糸

ジェットエアスルー(ジェットエア糸通し)の使い方



ワンポイント

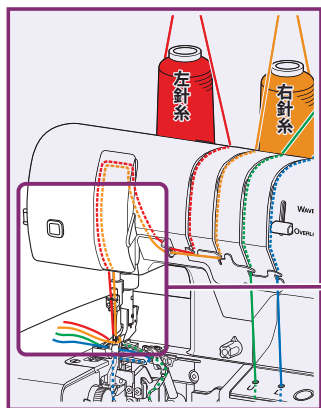
ウーリー糸などの、糸通し穴に入りにくい糸は「付属のルーパースレッダー」を利用すると便利！
※使い方はご使用のてびき9ページ参照



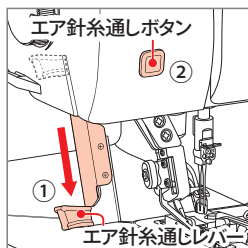
【付属】
ルーパースレッダー
(糸通し具兼掃除具)

針糸

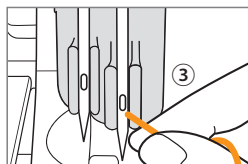
エア針糸通しの使い方



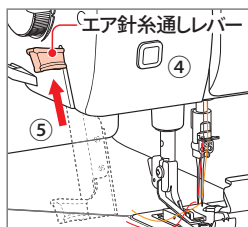
重要
「固定の解除」
(ご使用のびき
P24 参照)をして
から縫い始める。



- ① エア針糸通しレバーを下げる。
- ② エア針糸通しボタンを押す。



- ③ 糸を10~20cm引っ張り出して、糸の先端を針穴に近づける(糸が針穴に吸い込まれるので糸は軽く持つておく)。



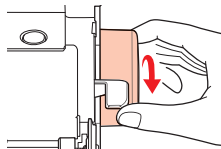
- ④ エア針糸通しボタンを押す。
- ⑤ エア針糸通しレバーを押し上げる。

針穴の位置が見つからない場合は、③でエア針糸通しガイドをご使用ください。(ご使用のびき P11 参照)

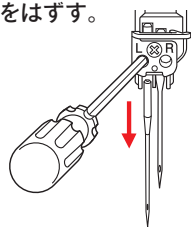
針の交換

取りはずし方

- ① はずみ車を回して、針を一番上まで上げる。



- ② 付属の六角ドライバーで針止めネジをゆるめ、針をはずす。



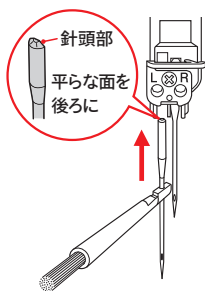
注 針を取りはずした後、止めネジはゆるめたままにしてください(止めネジはずれない構造になっています)。針が無いまま強く締めすぎると、針が入らなくなる恐れがあります。

注 使わない糸は取り除いてください。かけたままだと縫製中にどこかに引っ掛かりトラブルの原因になることがあります。

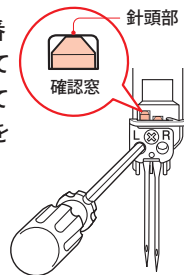
取り付け方

使用針: ORGAN NEEDLES (オルガン針) HA×1SP

- ① 新しい針を付属の掃除用ブラシに差し込み「針頭部の平らな面」が後ろ向きになるようにして、針留の穴の一番上まで差し込む。



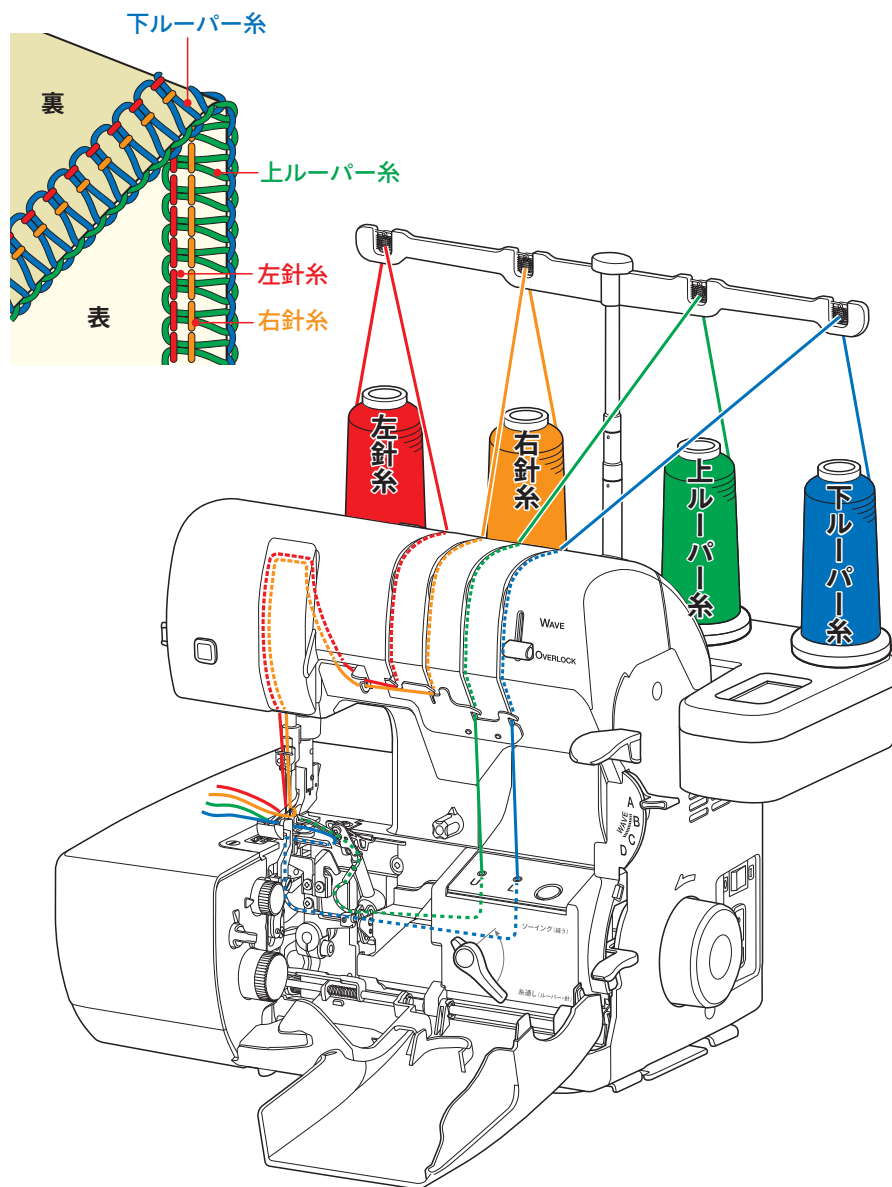
- ② 確認窓で針が一番奥まで差し込まれていることを確認してから、針止めネジをしめる。



2本針4本糸ロック

ニット地の縫い合わせに最適な縫い目です。

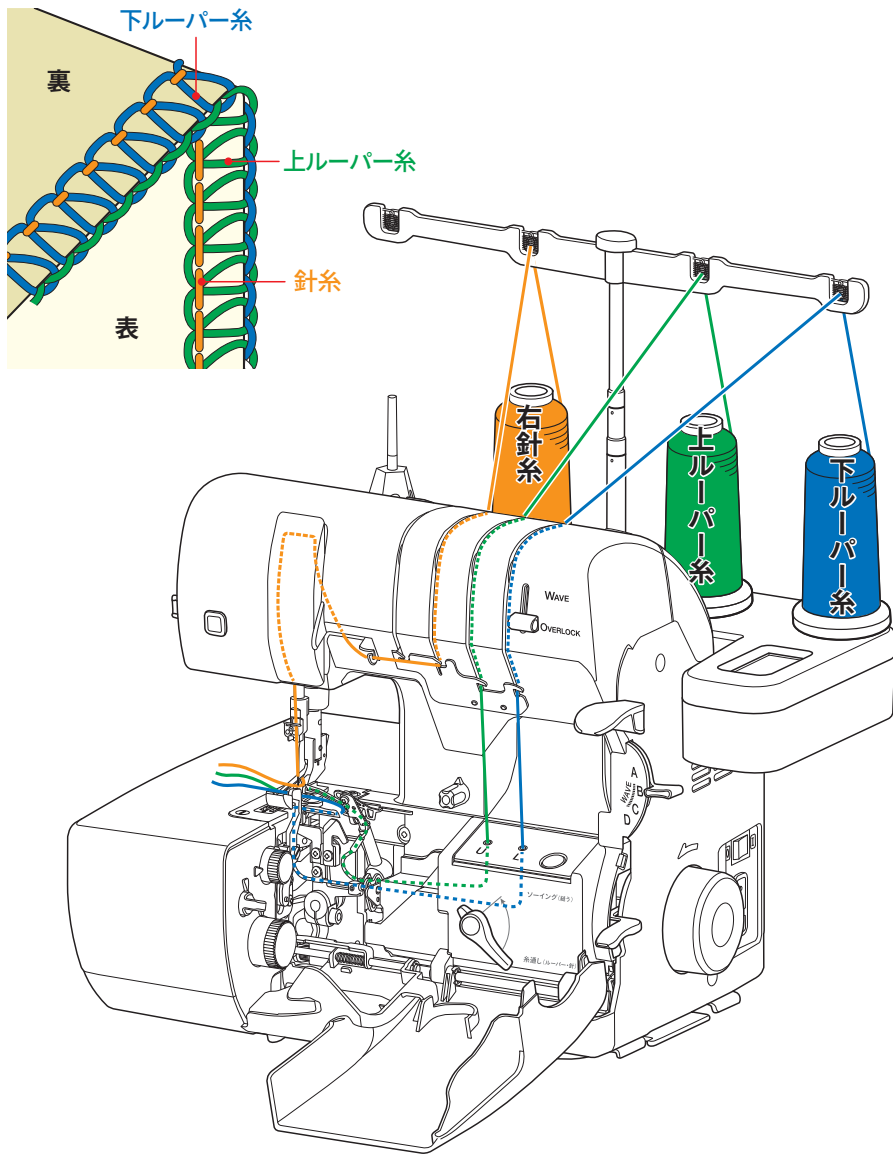
針	送り目 (縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換レバー	オーバーロック/ ウェーブロック切換ツマミ
2本	【普通ロック側】 2.5～3.5	5.5～7.5	A	OVERLOCK



1本針3本糸ロック

縁かがりに最適です。通常は右針を使います。

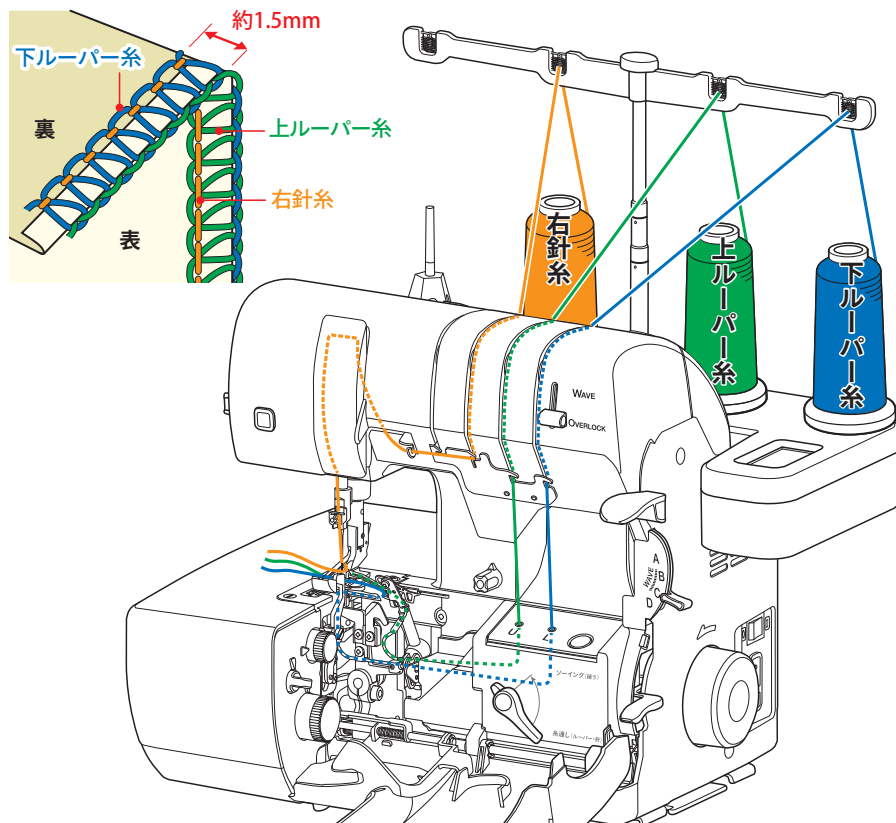
針	送り目(縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換レバー	オーバーロック/ ウェーブロック切換ツマミ
右針 (または 左針)	【普通ロック】側 2.5~3.5	右針3.0~5.0 (左針5.5~7.5)	B (左針の場合はA)	OVERLOCK



標準巻きロック

布端をひと折りしながら細くかかりますが、縫い目の形状は普通ロックと同じです。かかりの厚みを出さず、きれいなシルエットに仕上げることができます。オーガジーやジョーゼットなど薄地の縫い合わせや端始末に。

針	送り目 (縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換レバー	オーバードロック/ ウェーブロック切換ツマミ
右針	【巻きロック】側 0.75~1.5	M	C	OVERLOCK



ワンポイント

巻きロックを綺麗に縫うには、縫う速度に合わせて、生地を両手で前後にピンと貼りながら縫い進めると綺麗に仕上がります。

左手で生地を奥にピンと張るようにしながら縫い進める

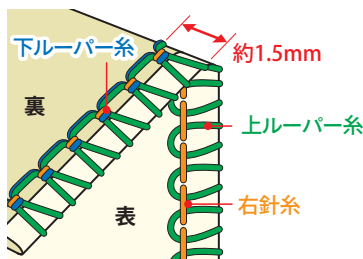
右手で生地を手前にピンと張るようにしながら縫い進める

生地

変形巻きロック

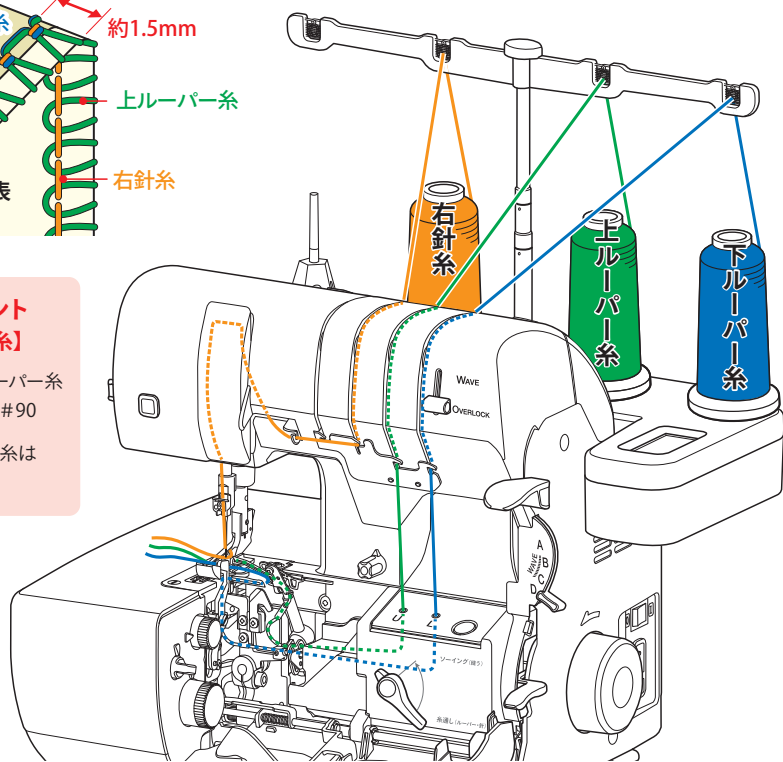
上ルーパー糸が、布端を裏側に巻き込みながら細くかかります。既製品に多く使われている縫い目です。薄物の縁かがりやハンカチ、コサージュやフリルにも。

針	送り目(縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換レバー	オーバーロック/ ウェーブロック切換ツマミ
右針	【巻きロック側】 0.75~1.5	M	D	OVERLOCK



ワンポイント 【推奨する糸】

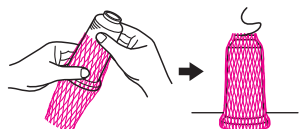
- ・針糸・下ルーパー糸はスパン糸#90
- ・上ルーパー糸はウーリー糸



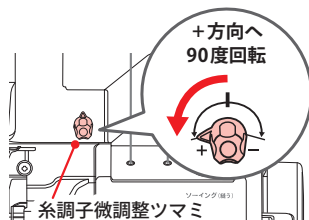
巻きロックをテトロン糸で行う場合の調整

針・上下ルーパーの3本ともに細番手のテトロン糸を使用した場合、糸が滑りやすいことに起因して、巻きロックの縫い目が乱れることがあります。そのような現象が発生した場合は、以下の調整をお試しください。

- ① 付属のベビーネットを使用する。

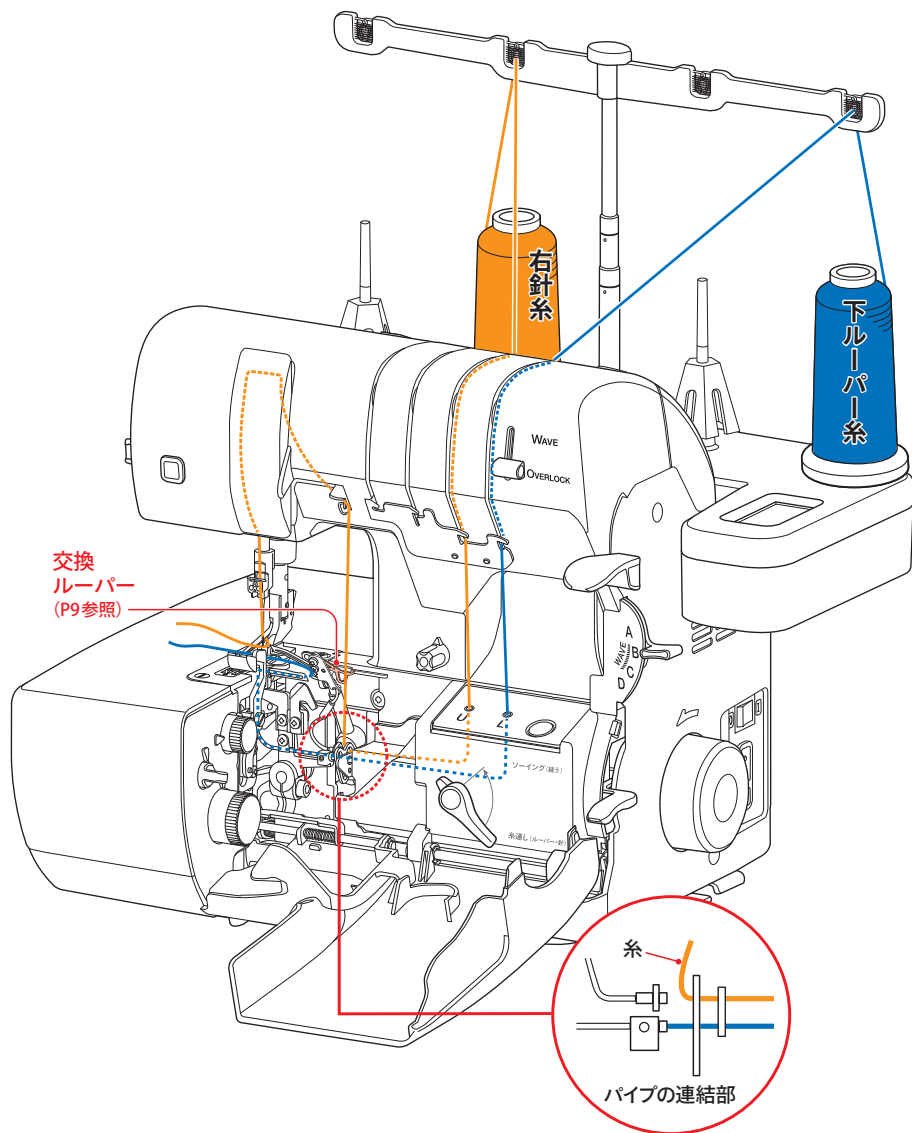


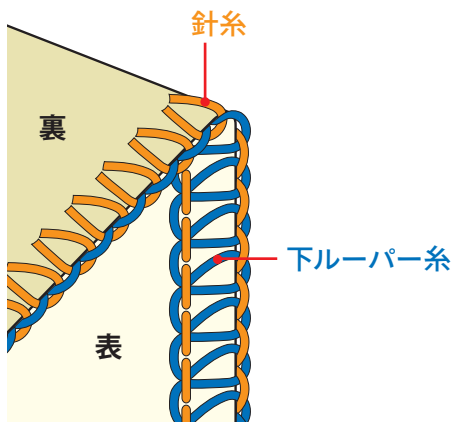
- ② 糸調節微調整ツマミを「+」の方向にまわし、送り目を1mm以上に調整する。



1本針2本糸ロック

針	送り目 (縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換レバー	オーバーロック/ ウェーブロック切換ツマミ
右針 (または 左針)	【普通ロック】側 2.5~3.5	3.0~5.0 (左針5.5~7.5)	B (左針の場合はA)	OVERLOCK





重要 交換ルーパー

② 回転させる

上ルーパー

① 引いてから

2本糸から4・3本糸・巻きロックに切り換える場合は、必ず交換ルーパーを元の位置に戻してください。

① 引いてから

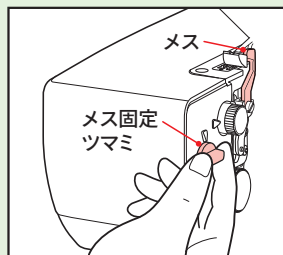
② 回転させる

重要

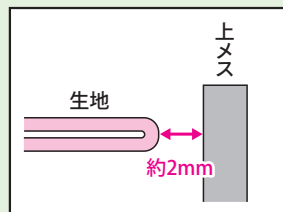
2本糸ロックはほとんどの場合は、飾り縫いで使われるため、下ルーパー糸に太い糸や飾り糸を使うと効果的です。

『代表的な縫い方』

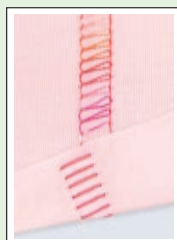
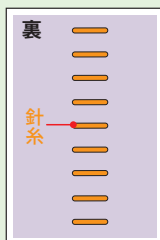
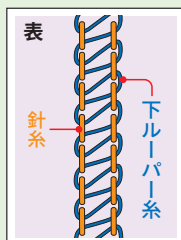
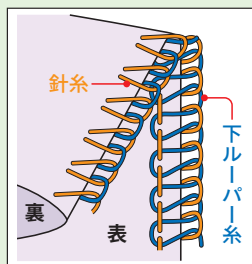
① メス固定ツマミを「LOCK (固定)」側に
にする。



② 生地を二つ折りにして、その折り山の端を固定した
メスから左側に2mmほど離して縫う。

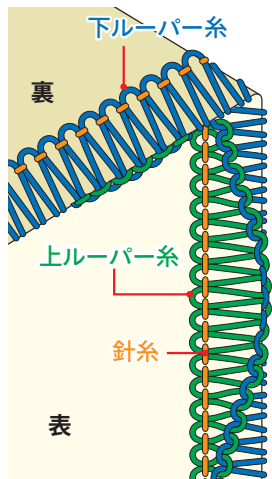


③ 縫い終わったら、生地を広げる。

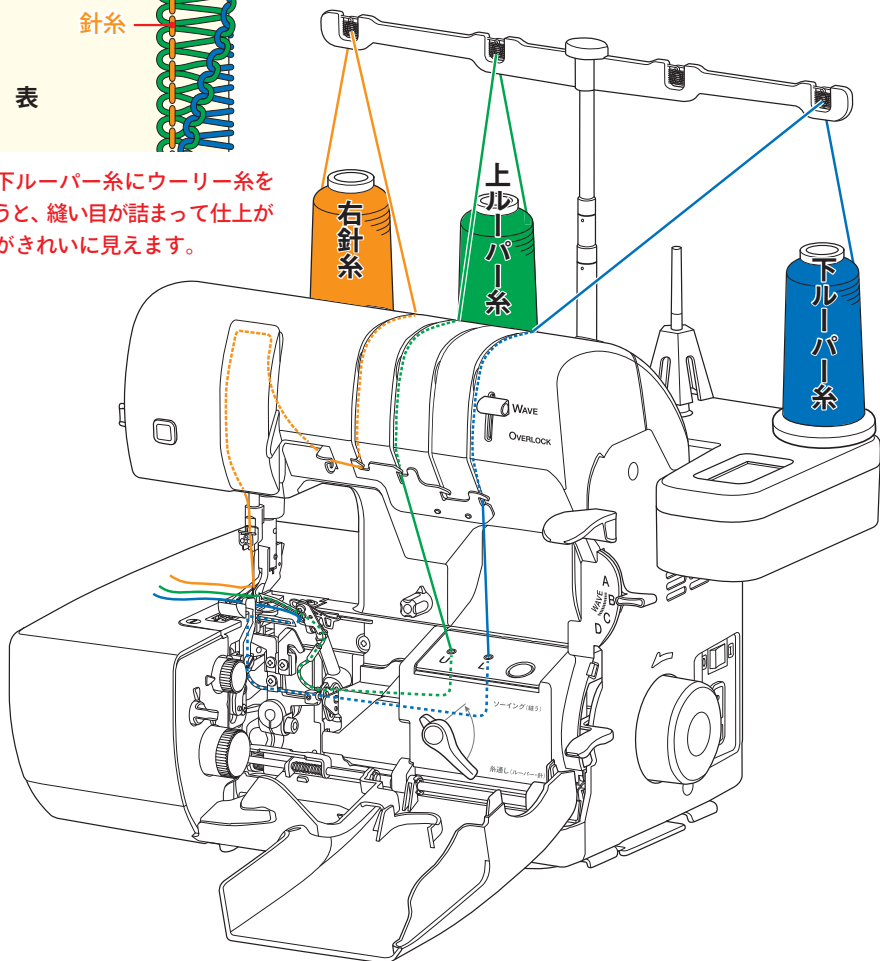
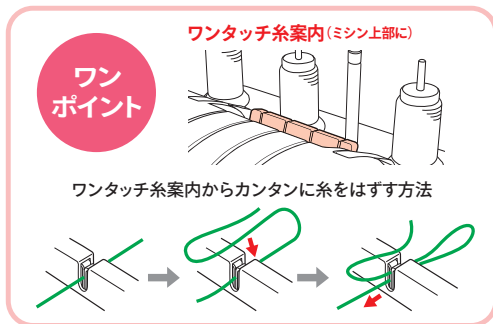


ウェーブロック

針	送り目(縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換レバー	オーバーロック/ ウェーブロック切替ツマミ
右針	【普通ロック側】 0.75~1.5	3.0~5.0	WAVE:B	WAVE

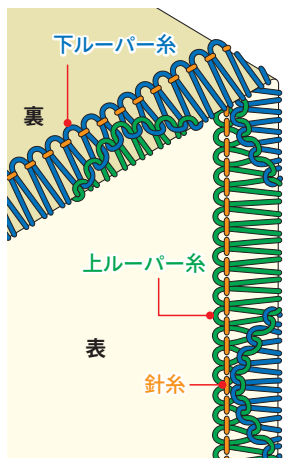


上下ルーバー糸にウーリー糸を使うと、縫い目が詰まって仕上がりがきれいに見えます。

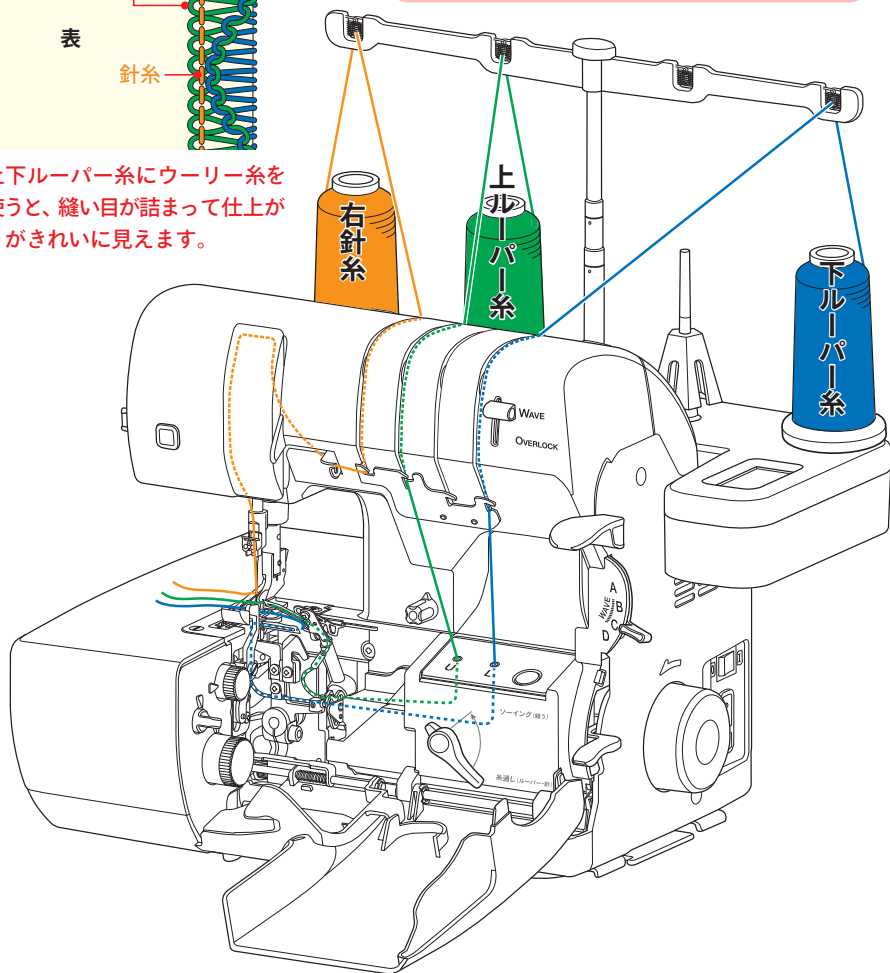
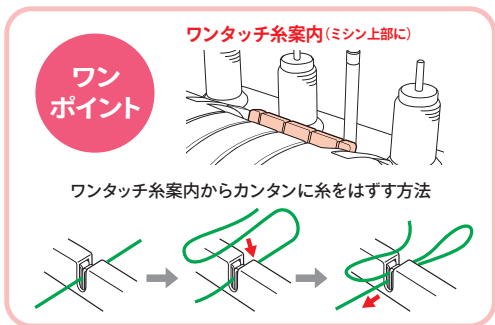


巻きウェーブロック

針	送り目 (縫い目長さ)	かがり幅	縫い目切換レバー	オーバーロック/ ウェーブロック切換ツマミ
右針	【巻きロック側 0.75~1.5	M	WAVE:C	WAVE



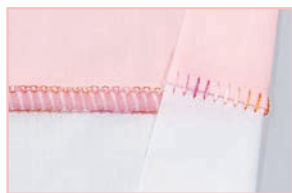
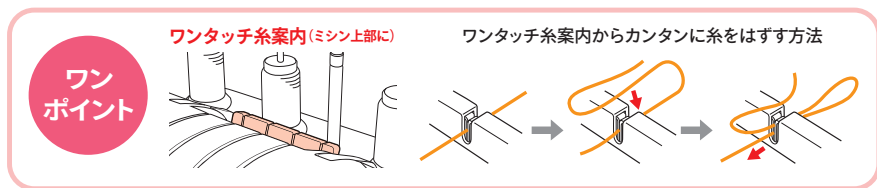
上下ルーバー糸にウーリー糸を使うと、縫い目が詰まって仕上がりがきれいに見えます。



3本糸ロックの平縫い

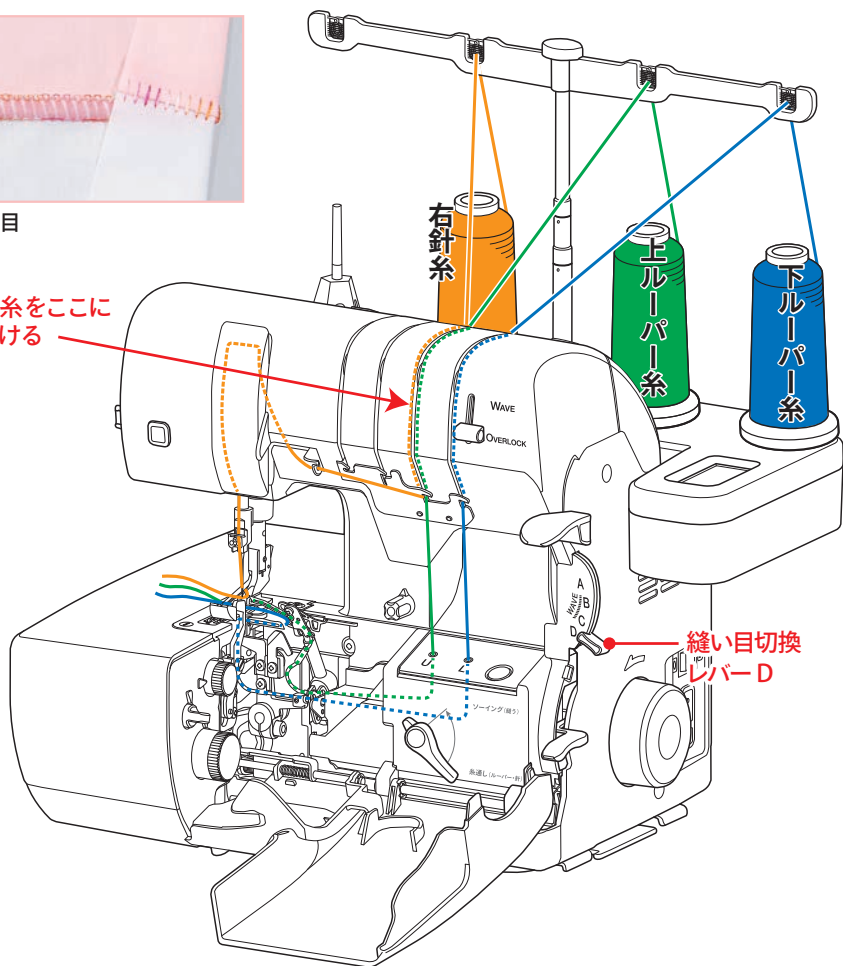
パッチワーク感覚でいろんな生地をつなぎあわせたり、無地の生地の真ん中に飾り縫いをする事ができます。

針	送り目 (縫い目長さ)	差動	かがり幅	縫い目切換レバー	オーバーロック/ ウェーブロック切換ツマミ
右針	0.75~3.0	N	3.0~5.0	D	OVERLOCK



縫い目

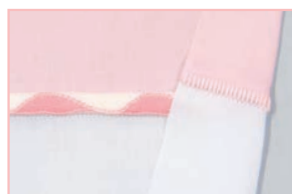
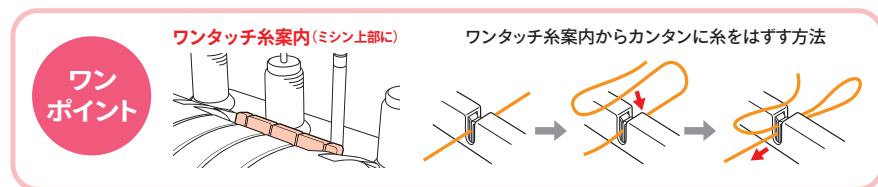
針糸をここに
かける



ウェーブロックの平縫い

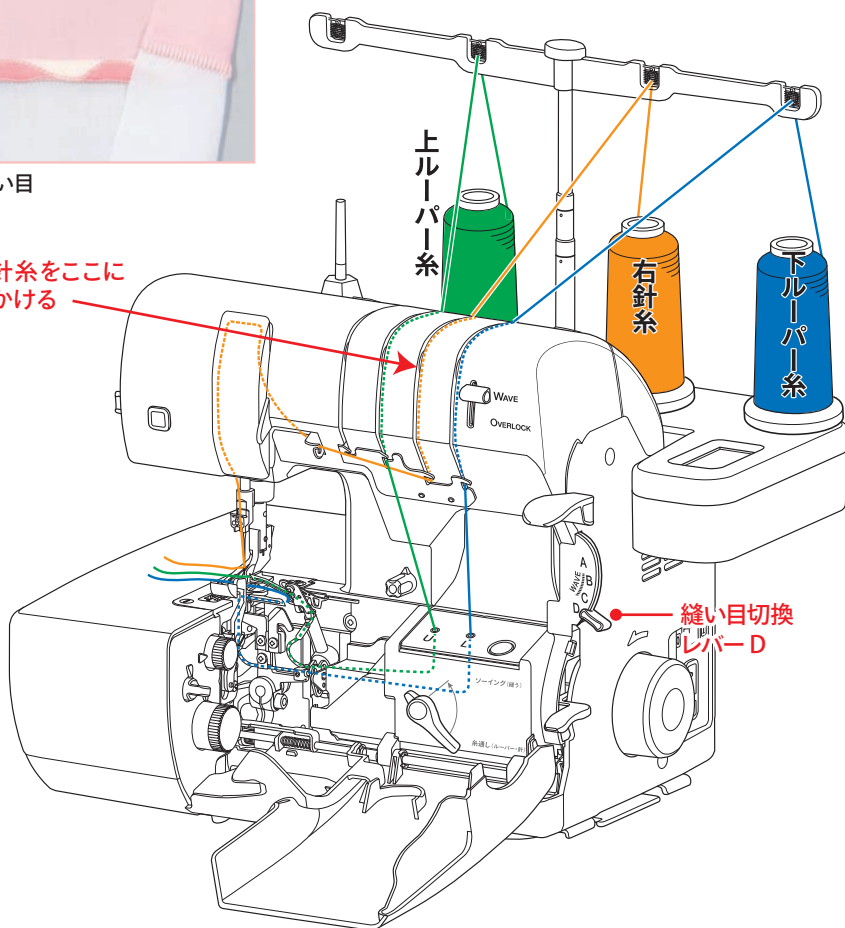
パッチワーク感覚でいろんな生地をつなぎあわせたり、無地の生地の真ん中にウェーブロックで飾り縫いをする事ができます。

針	送り目 (縫い目長さ)	差動	かがり幅	縫い目切換レバー	オーバーロック/ ウェーブロック切換ツマミ
右針	0.75~1.5	N	3.0~5.0	D	WAVE



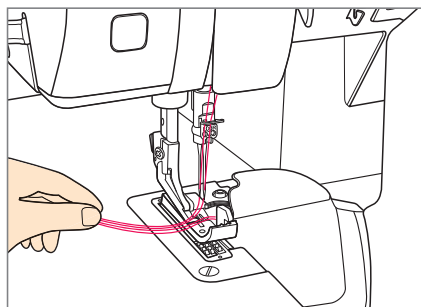
縫い目

針系をここに
かける

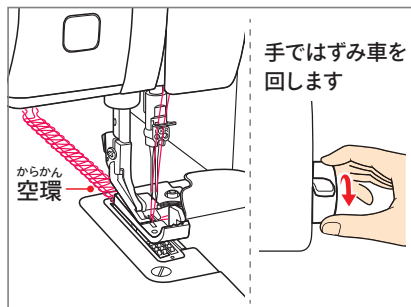


縫い始め・縫い終わり

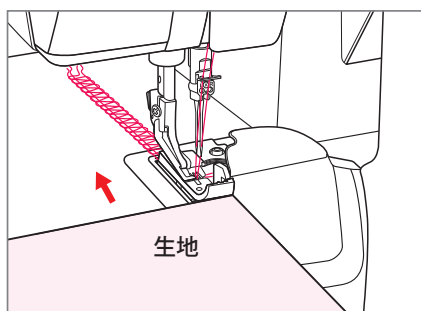
- ① 糸を押え金の上を通して左側にそろえる。



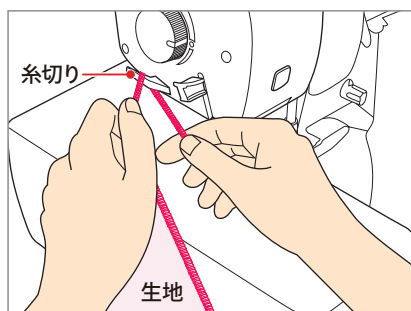
- ② 糸の絡みぐあい確かめてフットコントローラーを踏む。



- ③ 布をすべり込ませて縫い始める。



- ④ 縫い終わりは空環を長めに出して切る。

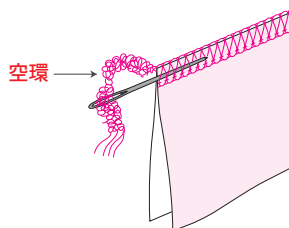


からかん

空環の始末

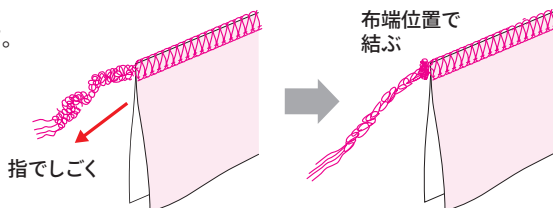
縫い終わった後の「空環」の始末には次のような方法があります。

とじ針で裏の縫い目に2~3cm通します。
空環が短い場合は、先にとじ針を縫い目を通し、その後空環をとじ針の穴を通して引き抜きます。



「空環」の糸をしごいて結びます。

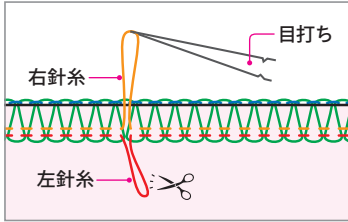
※ギャザー寄せをした場合は、ギャザーが戻らないためにも「空環」を結んでおくとう良いでしょう。



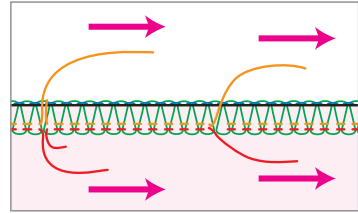
縫い目のほどき方

※わかりやすいように糸の色を変えています。

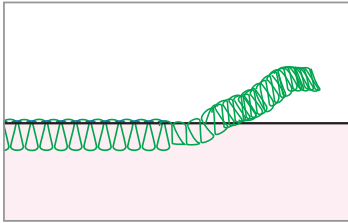
- ① 布端の空環をカットし、右針糸と左針糸を数カ所、目打ちなどを使って引き出して切る。



- ② 右針糸と左針糸をそれぞれ引っ張って取り除く。

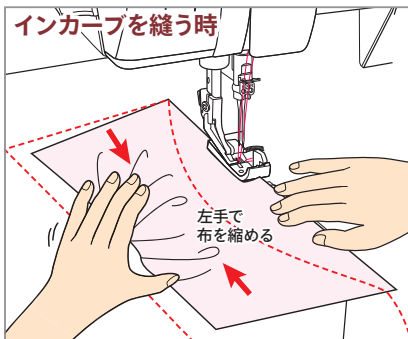


- ③ 針糸が取れるとルーパー糸は簡単に生地からはずれる。

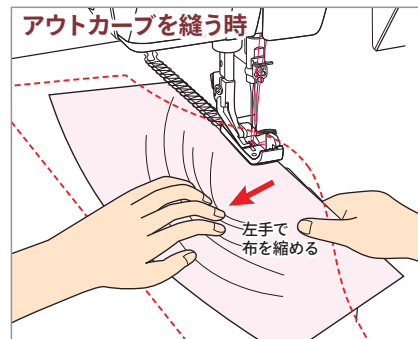


カーブを縫う時のポイント

フットコントローラーを弱踏んで縫い目がはずれないようにゆっくり縫いましょう。



左手で生地を縮めるようにして、布を少しずつ直線状態をつくりながらゆっくり縫い進める。



カーブ(突き出た)部分を左手で縮めて、右手で手前の布を右方向に引き出しながら縫う。このときメスから針落ち位置までが直線になるようにする。

7 主な名称

オーバーロック/
ウェーブロック
切替ツマミ

